

# 國學院大學學術情報リポジトリ

## 〔談話室〕 現代ドイツ語の他言語からの影響

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2023-02-05 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 新倉, 真矢子, Nikura, Mayako メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.57529/00000390">https://doi.org/10.57529/00000390</a>

## 現代ドイツ語の他言語からの影響

### 新倉真矢子

「和製英語」ならぬ「独製英語」を意味する *Denglisch* は、「ドイツ語」の *Deutsch* と「英語」の *Englisch* の一部が結合して作られた混成語である。ドイツ語に流入した英語の多さを揶揄し、母語を保護育成する意図が込められている。ドイツ語の混成語は文法体系に組み入れられ、例えば英語の動詞 *testen* からドイツ語の *testen* や過去分詞 *getestet* が派生し、「*Trainingsstunde* (*Training*+*s*+*Stunde* 時間) のように英語とドイツ語の単語が合成されるなど、生産性が高いことも特徴といえる。

英語は国際共通語としての役割を担うため、多くの言語に影響を与えているが、ヨーロッパで最大の移民受け入れ国であるドイツ連邦共和国（以下ドイツ）では、英語以外の言語がドイツ語に浸透する可能性を孕んでいる。二〇一七年のドイツの人口八二六〇万人のうち二二・五%に当たる一八六〇万人が移民の背景をもつ<sup>1)</sup>。東方植民の先祖をもつドイツ系帰還移民の多くは、第二次世界大戦直後、そしてドイツ統一を挟んだ一九八〇年代後半から一九九〇年代にかけてドイツに戻ってきた。さらに戦後の高度経済成長長期に労働力不足を補うために労働者募集協定がドイツとイタリア、スペイン、ギリシャなどとの間で締結され、多くの外国人労働者が入国した。中でもトルコ人労働者は一九六一年の協定以降五十年以上にわたりドイツ人と接触してきた歴史がある。現在ではトルコ人がドイツ在住の外国人の中で最も多く、人口の八%<sup>2)</sup>を占めるまでになり、トルコ人コミュニティが諸所に生まれている。トルコ人の話すドイツ語は、民族方言（*エスノレクト*）の変種として知られている。冠詞が省かれ、前置詞はほとんど使われず、主語、動詞、目的語のみからなる簡単な文構造が多く、*ich [ic]* が舌頂音化して *sch [ʃ]* と発音され、子音連続には母音が挿入される傾向がある。

ベルリン自由大学の Norbert Dittmar 教授は、トルコ語、アラビア語、セルボ・クロアチア語からの外来語がドイツ語に多く流入したことにより、一部の地域に若者言葉の発音や語彙が変化した「ドイツ語の再構造化」が起きているとする<sup>3)</sup>。

また二〇一五年から現在までドイツは一六〇万人以上もの難民がドイツに流入した。二〇一六年九月のメルケル首相による「我々にはできる (Wir schaffen das)」のことは通り、ヨーロッパの中でもドイツは難民の受け入れに積極的動いていた。その理由の一つに、ドイツ連邦共和国基本法 16 a 条 1 項に『政治的に迫害を受けた者は、庇護権を享有する』と明記されていることがあるが、難民の流入に不満を持つ人もかなりいることも確かである。特に旧東ドイツ地域では人種差別の感情が根強く、反移民で排他的な AfD (ドイツのための選択) が二〇一七年に第 3 党に躍進し、連邦議会で初めて議席をもった。メルケル首相率いる CDU (キリスト教民主同盟) は議席数を減らし、連立政権を余儀なくされるなど「難民危機」はいまなお続いている。今後も異なる文化をもつ人々と日常的に接することを余儀なくされるため、難民のことばがどのようにドイツ語に浸透するかは、注視する必要があるだろう。事実、難民認定者と一般ドイツ市民との間の会話では、アラビア語の語彙や訛りのある英語に加え、片言のドイツ語を混ぜた、当座の接触言語を用いることが多い。ドイツ語は日常語と文章語が乖離することもあり、ドイツ語初心者には複雑な文法構造や変化形を簡略化することがあるため、ドイツ語に少なからぬ影響を与えるだろう。

なお、特記すべきこととして、難民に受講が義務づけられている「ドイツ社会への統合教育」のカリキュラムにはドイツ語の運用を学ぶ「ドイツ語コース」のみならず、ドイツの法秩序、歴史、文化などの基本知識を習得する「統合コース」が組み込まれていることがある。ことばの習得による意思疎通の実現には背景にある知識も必要であることが長年にわたる移民を受け入れてきたドイツの経験に基づいた帰結といえよう。

(ドイツ語音声学・音韻論)

- (1) <https://www.destatis.de/DE/ZahlenFakten/GesellschaftStaat/Bevoelkerung/Bevoelkerungsstand/Bevoelkerungsstand.html>  
 (2) [http://www.geisteswissenschaften.fu-berlin.de/we04/institut/mitarbeiter/nordit/Forschung/Expose\\_Migrantendeutsch.pdf](http://www.geisteswissenschaften.fu-berlin.de/we04/institut/mitarbeiter/nordit/Forschung/Expose_Migrantendeutsch.pdf)

【二〇一八年三月一日アクセス】